

国土交通省

資料-3

金沢港クルーズターミナル

「金沢港クルーズターミナル」は、クルーズ船寄港時にはYOSAKOIソーラン等の盛大な送迎イベントや巨大なクルーズ船を一目見ようと大勢の観客で賑わいます。また、クルーズ船の操船体験ができるシミュレーターや金沢港を一望できるレストラン、屋根付きの展望デッキが併設されており、クルーズ船が寄港しない日も、多種多様のイベントや毎日の金沢港のライトアップにより、石川県内でも代表的な賑わいの拠点となっています。



金沢港クルーズターミナル完成後、初のクルーズ船「飛鳥Ⅱ」寄港時には約1万人の観客が来場(令和3年4月2日)

1F CIQTUP

4,000人のクルーズ旅客の税関手続きを2時間で終えることができ、冬期はフットサルなどのジュニアスポーツやイベントも開催できます。



九谷焼、加賀友禅、輪島塗、山中漆器、金沢漆 器などの伝統工芸で飾られたシンボルモニュメ ントがクルーズ旅客を迎えます。

2F まなび体験ルーム





2階には船員になった気分で金沢港入港の疑似体験できる国内最大級の 操船シミュレーターや港周辺のジオラマ、学習コーナーが備えられ、子 供から大人まで楽しむことができます。



どの席からも海が一望できるシーサイドレストラン。県の特産品を活用したものや魚介類に特化したメニューを楽しめます。



港を一望できる屋根付きの展望デッキは、クルーズ送迎、夜景観賞のほか、運動会やマルシェなどにも活用されております。

資料-3

無量寺ふ頭

クルーズ船寄港時の歓送迎イベントが行われるほか、イベントにあわせて、フルーツサンドやハンバーガーなどおしゃれで美味しいキッチンカーが集まります。







ドローン鑑賞イベント(写真左)YOSAKOIソーラン演舞(写真右)など様々なイベントが開催されています。

金沢港いきいき魚市

金沢港や近港で水揚げされたばかりの鮮魚や、出来たての一夜干し等を漁師や仲卸業者が直接販売しており、お手頃な値段で石川県の海の幸を楽しむことができます。土・日曜日には行列ができるほどの人気です。





季節ごとに旬の魚介(加能ガニ、香箱ガニ、ノドグロ、岩ガキ、寒ブリ、甘エビなど)や厳選された地物の魚を中心に購入することができます。





新鮮な魚介類をその場で食べることができるイートインコーナーもあります。 ※提供メニューは仕入れ状況により内容が変わることがあります。



国土交通省

資料-3

大野お台場公園

江戸末期に海防のために造られたお台場の跡地を利用した公園です。公園の中央部には、北前船をイメージしたステージが設置され、公園のシンボルとなっています。また、公園内には遊具や芝生の広場があり、金沢港に入出港する船を見ながらピクニックもでき、憩いの場やとして利用されています。





北前船をイメージしたステージではイベントなどでも活用されております。



金沢港貨物船、クルーズ船など入出港する船が見れるほか、釣り護岸も近くにあります。

石川県金沢港大野からくり記念館

金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師 大野 弁吉の業績を紹介するとともに、からくりの品々の展示、からくり 人形の実演を楽しむことができます。





からくり人形はクルーズ船寄港時に旅客へのおもてなしにも使われており、 外国人観光客から好評です。

石川県銭屋五兵衛記念館

江戸時代末期の日本海を舞台に北前船を使い劇的に駆け抜け、 「海の豪商」と称された、銭屋五兵衛の生い立ちから全盛期を経 て晩年に至るまでの波乱に満ちた生涯を追体験できます。





北前船交易で活躍した銭屋五兵衛の波瀾万丈な生涯をシアターや北前船実物大1/4 の模型などで学ぶことができます。

資料-3

クルーズ船歓送迎イベント

クルーズ船寄港時の歓送迎式では加賀友禅大使によるお出迎えやYOSAKOIソーランによるお見送りを披露するなど、様々なイベントでクルーズ旅客だけでなく、クルーズ船を見送りに集まった地元住民も楽しめるイベントです。



1 F CIQエリアでの加賀友禅大使によるお出迎え



2F展望デッキでYOSAKOIソーランによるクルーズ船のお見送り。

ベイサイドコンサート、物産展等

ピアノ、バイオリンなどの楽器演奏やコーラスなどのコンサートが開催されているほか、物産展など多種、多様なイベントが開催され、各地から大勢の方が訪れます。



日本海を背景に毎回違う演奏家が出演



全国各地からのアンテナショップ等 が集まり、特産品を販売。

金沢港ライトアップ

金沢港クルーズターミナルやガントリークレーンなど金沢港内を取り囲むように約3キロにわたりライトアップが行われています。毎日、日没から9時まで点灯。



日本海の白波をイメージした屋根がライトアップにより一層、波の形が際立ちます。



ライトは加賀五彩をイメージした「臙脂、藍、黄土、草、古代紫」の5色が5分間隔で切り替わり、港全体でおもてなし空間を創出しています。



国土交通省

資料-3

港フェスタ金沢

毎年7月に開催される金沢港を代表するイベントであり、港周辺施設を 巡る見学バスツアーや海上自衛隊の護衛艦の艦内見学や海上保安庁巡視艇 の体験航海など、大人から子供まで楽しめる人気なイベントです。



海上自衛隊の護衛艦の艦内見学



消波ブロックでお絵かき体験



コンテナの荷役をおこなう ガントリークレーンを間近で見学

かなざわ総合市場セリ見学ツアー

かなざわ総合市場では、活気あるセリや鮮度を保つ氷点下の世界など、非日常の世界を間近で体験できます。

※開催時期、見学内容は以下のHPより要確認。



スルメイカのセリ見学



市場や水産物に関するお話



冷蔵施設で-30℃の世界を体験

【県漁協HP: http://www.ikgyoren.jf-net.ne.jp/tour/】

カニカニまつり

石川県のカ二漁解禁後の11月に金沢港のいきいき魚市では「加能ガニ」、「香箱ガニ」の特売、特製カニ汁の限定販売などが行われ、カニのシーズン到来を待ち望んでいた大勢の方が訪れます。カニの重さクイズも訪れた家族連れなどで盛り上がります。



